

## 平成27年「九都県市のきらりと光る産業技術」表彰企業一覧

	製品・技術の名称 企業名	製品・技術の概要
埼玉県	リバースコート法による塗装機 株式会社ハママツ	新たな塗布方法による枚葉専用の塗装機。塗布ローラーを従来と逆方向に回転させる構造(リバースコート法)により、加工物の縁に液が溜まらないうえ、滑らかな塗布面の形成を実現した。また、塗料の種類を選ばず、様々なものを対象に塗装が可能。
千葉県	連続式の微粉碎機 乾式ビーズミル「ドライスター」 アシザワ・ファインテック株式会社	当社のビーズミル(微粉碎・分散機)は、世界トップレベルの技術で、素材メーカーの生産設備として多くの実績がある。今回開発したドライスターは、今まで不可能であったサブミクロン領域への乾式での微細化を実現した。従来必要であった、乾燥工程や分級操作が不要で、生産コストの削減や省エネルギーで環境にも貢献する。
東京都	オリジナル音声合成「AITalk® Custom Voice®」 株式会社エーアイ	機械的な合成音声ではなく、収録した人の声で合成する方式を採用し、短時間の音声収録で人間の肉声に近い自然な音声合成を実現する音声合成ソフトウェアである。
神奈川県	再生医療用の培養細胞を二方式で観察可能な滅菌対応の小型顕微鏡 株式会社ニコンエンジニアリング	本製品は、再生医療用の培養細胞を観察することに特化した顕微鏡である。細胞培養機器に顕微鏡ごと入れられるコンパクト性を備え、雑菌が少ない環境での観察を可能とし、培養細胞が汚染・ダメージを受けるリスクを低減することができる。また、蛍光・位相差の2つの観察方式を同一筐体で可能としている。
横浜市	左右チャンネル及び電源部独立の3筐体による超高音質コントロールアンプ 協同電子エンジニアリング株式会社	自社保有の特許技術であるハイブリッド・アッテネーターと、無帰還増幅回路技術、その他の技術等を組み合わせ、左右独立のアナログアンプ部及び電源部兼コントロール部の3筐体構成による最高音質のコントロールアンプを実現した。
川崎市	電気三輪自動車「エレクトライク」 株式会社日本エレクトライク	後二輪を独立制御することにより、安定した走行を実現した電気三輪自動車。最高速度や航続距離を制御し、徹底した軽量化を実現しており、近隣配送用として最適である。また、家庭用電源で充電可能なため、ガソリン入手が困難な地域でも活用することができる。
千葉市	都市環境の課題を解決する「エコ環境基盤」 柳川建設株式会社	当社のエコ環境基盤は、火砕流堆積物を加工した特殊な緑化基盤である。主なメリットは高い保水力・透水性に優れており、軽量で耐圧性も高い。そのため、植栽した植物の水やり、手入れ、雑草管理等を容易にクリアすることができる。芝生の下が適度に硬いため、車椅子での自走が可能。
さいたま市	超小型 5軸ミーリングセンタ PM250-5X 株式会社長谷川機械製作所	「小物高精度部品の加工には小型機が適する」という設計思想のもと、小型・高精度化に対応する、スペース効率の良い機械幅750mmのクラス世界最小の5軸ミーリングセンタ”PM250-5X”を開発した。小物精密部品の切削加工を高速・高精度に実現し、省スペース・省エネルギーに貢献する。
相模原市	燃料電池システムの高温ガスを効率良く冷却する小型冷却器(熱交換器) 株式会社リガルジョイント	家庭用小型燃料電池システムには、高温の水素ガスを冷却するための二重管構造の冷却器が使われている。同社では、この二重管の内側の構造を特殊な形状にすることで、冷却効率の高い冷却器を開発することに成功した。従来品に比べ、小型で効率よく冷却することが可能。また、圧着方法を改善することで、生産性の向上と低コスト化を実現した。